

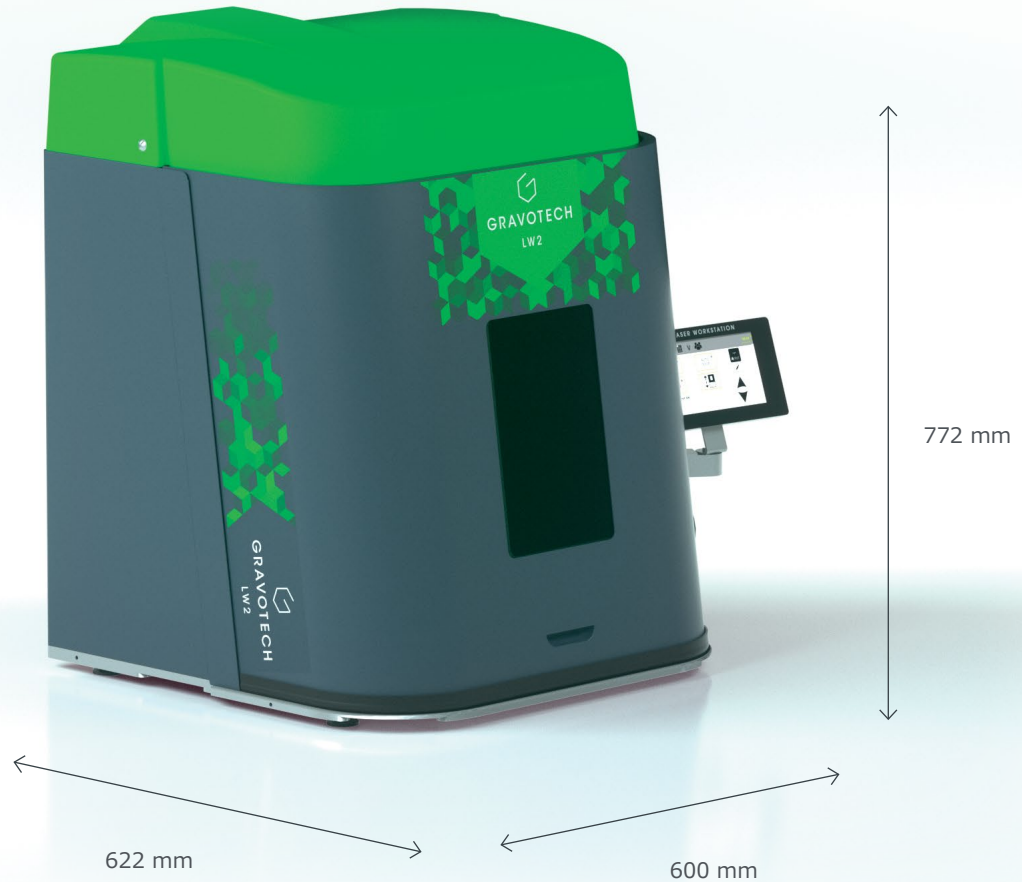


GRAVOTECH

by  BRADY.



剛性が高く使いやすいLW2は、工業レーザーとして活用されることが多いレーザーマーキングステーションです。CO2レーザーやファイバーレーザーのレーザーヘッドを内部に設置し、工業レーザーとして単品はもちろん、ロボットセルでの中ロットパーツへのマーキングにいたるまで、あらゆる種類の「消えないマーク」が可能です。



タッチパネル式コントローラ

タッチスクリーンを1回押すだけで、マーキングがスタート。ドアを自動で閉め、レーザーを正しい焦点の高さに合わせマーキングを数秒で完了させ、ドアを再び開けます。このマーキングシステムは難しいトレーニングなしに、どなたでも使用できます。マーキングするワークを準備し、USBポートを介してレーザーマーキングステーションにデータを転送するだけで、PCを使わずにタッチスクリーン上で直接操作することができます。

高い安全性

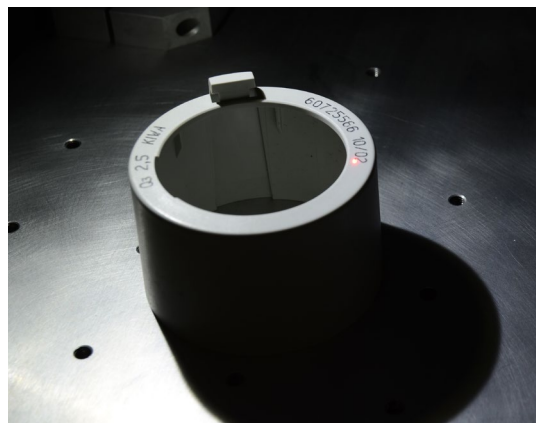
レーザーマーキングステーションはオペレータの安全を第一に考え、安全基準クラス1の工業レーザーとして安全要件をすべて満たしており、様々な環境での使用が可能です。グラボテックは安全性を第一優先に考え、安全で堅牢なレーザーマーキングステーションを開発してきました。LW2は高生産性と長寿命を実現するマーキングシステムのために設計されました。ステーション内にCO2レーザーやファイバーレーザーなどのレーザーマーカを設置すれば、密閉された箱の中で埃や煙が漏れません。光学系と内部可動部の汚染を防ぐための集塵装置を連動させて稼動することができます。

近頃多く目にする安価なレーザーマーカは、一見すると魅力的ですが、失明するなどの健康面でのハイリスクも併せ持っている点をご留意ください。その点、永久マークのグラボテックのレーザーマーカとレーザーマーキングステーションは、安心してお使いいただけます。

YOUTUBE (製品紹介) はこちら >



主な特長



ユニットマーキング

LW2マーキングシステムはタッチパネル上で様々な設定が可能です：

- フォーカスダイオード（オプション）で焦点距離を容易に検出。電動/プリセットZ軸高さ調整で、2つのレーザーダイオードを重ね合わせて高さ調整します。
- パーツの高さを画面に入力し焦点距離にあわせてレーザーマーカの高さを調整します。
- パーツ上のマーキング位置を確認できます。



一括マーキング

LW2はプログラム可能な自動化マーキングシステムです。

- すべてのマーキングファイルは、ステーション上のスーパーバイザによって事前に記録されます。
- マーキング情報、部品の高さ、タイムスタンプ、シリアル化、ドアの開閉、I/Oの起動など、マーキングプロセス全体がプログラム可能です。
- オペレータモードに切り替えることができます。
- エラーのリスクがなく、トレーニング不要で、ボタンを1つ押すだけで次のマーキングを開始できます。

生産モードでは、内部データベースに接続してトレーサビリティをロット管理することができます。消えることのない永久マークは工業レーザーにおけるトレーサビリティに必須条件です。

このようにして、工業レーザーによるマーキングの内容をデータベースに接続し、マーキングされた部品の履歴をデータベースに接続することで、生産プロセスをより簡単にすることができます。



生産ラインでの高速マーキング

レーザーマーキングステーションは、専用のプログラム可能なI/Oによりリモート制御が可能です。ロボットセルに組み込めば、ロボットやコボットとの連携が可能です。

ドアの開閉速度を改良（2秒）し、部品の耐久性を向上させたことで、厳しい環境下での大量生産を可能にしました。

安心安全な工業レーザーは、透明材料や有機材料にはCO2レーザー、微細マーキングや材料を変質させないコールドマーキングにはグリーンレーザーマーキングを用います。その他、ファイバーレーザーやハイブリッドレーザーのレーザーヘッドからもお選びいただけます。これまで手描きやシール/ラベルなどで対応していた生産現場でも、LW2とレーザーマーカを用いたマーキングシステムに置き換えるユーザも多くなります。

製品紹介ホームページはこちら

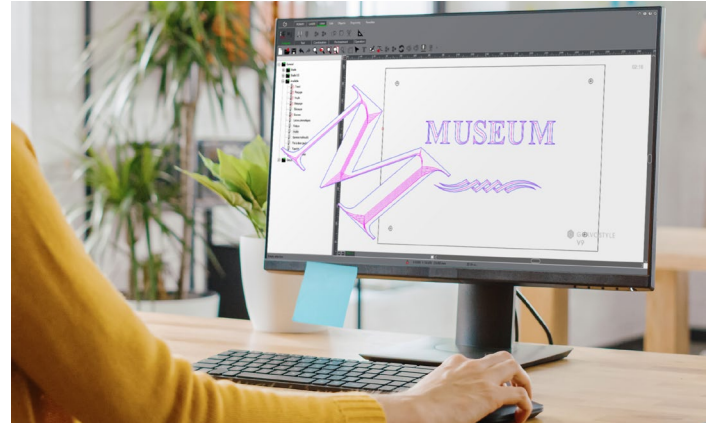


ソフトウェア



Lasertrace

- 各種2次元コードフォーマットに対応：Datamatrix、QRコード、UID/UDI、1D-2Dバーコードなど
- シリアルナンバーとコード化：カウンタ、変数、シフトコード、タイムスタンプなど
- 多言語およびユニコード
- 素材別プリセットライブラリ、マーキングカラーチャート
- データベースへのリンク。ODBC、Excel、ASCIIなど
- PLT、PDF、DXF、SVG、DWGファイルのインポート
- ジョブコントロール：自動ログファイル、履歴、重複、品質チェック



Gravostyle™

- ロゴ、テキスト、写真の取り込み、作成、レタッチ
- 一度に複数のアイテムを可変で彫刻、浮き彫りと3Dに対応
- 対応ファイル：EPS、JPEG、PNG、BMP、PDF、DXFなど。
- 高度な彫刻：写真、浮き彫り、特定のツールパス
- 内蔵ウィザードとチュートリアルビデオ
- 複数言語の様々なフォントでマーキング

オプション



タッチパネル式コントローラ



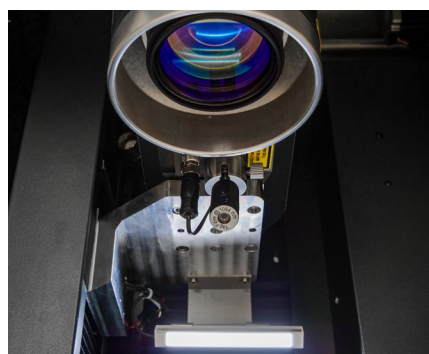
集塵装置



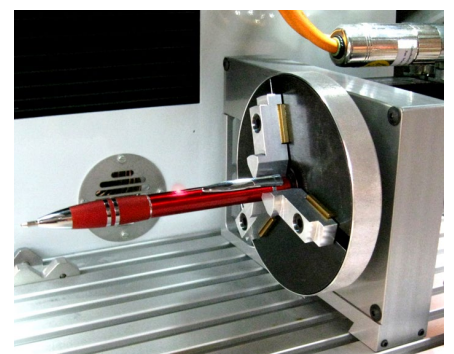
2次元バーコードリーダー



3Dマーキング



フォーカスダイオード



回転軸

アプリケーション



マシン銘板



機械部品



工具



電子部品



自動車・航空機パーツ



医療器具

サポート体制



トレーニング（納品講習）

お客様のアプリケーションに基づきデモを交えながらマシン操作のトレーニングを行います。
マシンの設置、試運転、納品講習はご要望に応じて対応いたします。



技術サポート

50カ国以上の支社や代理店が効率的にサポートを行います。豊富な経験と知識により、お客様のご要望にスピーディかつ丁寧に対応しています。



メンテナンス（修理）

世界50カ国以上で活動する当社の技術スタッフと代理店パートナーが、お客様の要求に応じてメンテナンスを行います。

ホームページはこちら



技術仕様

LW2

型式	LW2 FIBER	LW2 GREEN	LW2 HYBRID
レーザー出力	ファイバー : 20 - 30 - 50 W	DPSS : 5 W	DPSS : 10 - 20 W
ピーク出力	10 kW	70 kW	60 kW
周波数	スタンダード : 2 - 200 kHz Energy : 30 - 60 kHz	10-100 Khz	
最大スピード	4 000 mm/s		
Z 軸高さ調整	電動 / プリセット		
電動Z軸範囲	295 mm		
ドア開閉 / レーザー安全基準	電動 / ドア閉 : クラス 1 ドア開 : クラス 2M		
最大材料サイズ (幅 x 奥行 x 高) / 重量	502 x 477 x 322 mm / 25 kg (フォーカスレンズによる)		
マーキングエリア	65 x 65 ~ 205 x 205 mm		
ワーキングエリア	高さ : 365 mm 長さ : 558 mm		
マシンサイズ (幅 x 奥行 x 高) / 重量	622 x 600 x 772 mm / 60 kg		
付属品・機能	ソフトウェア、内蔵LEDライト、リモコン、集塵装置連動機能		
操作温度	10-40°C	15-35°C	
使用環境湿度	20 - 85 %		
消費電力 / 動作電圧	800 W / 100 - 240 V AC / 50 - 60 Hz		

別売りのレーザーマーカーを設置してご利用ください。ワークに適したレーザーを選定いたします。詳細についてはお問い合わせください。



GRAVOTECH

by BRADY

sales-jp@gravotech.com
+0798-63-6282
www.gravotech.jp

グラボテック株式会社

【本社】〒663-8202 兵庫県西宮市高畑町1-25

【東京営業所】〒170-0002 東京都豊島区巢鴨3-1-1

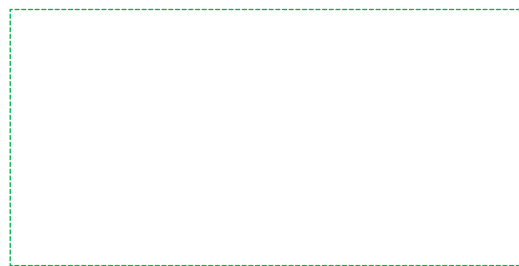
巣鴨桜並木通りビル

【九州営業所】〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南3-13-17

小山利ビル

【愛知ショールーム】〒448-0011 愛知県刈谷市築地町1-14-5

お問い合わせ先:



フォロー



Gravotech Group



Gravotech - Gravograph